

募 集 要 項

■旅行期間：2019年9月16日(月)～22日(日) 5泊7日

■旅行代金：大人お1人様 (2名1室利用) **498,000円**

※一人部屋利用追加代金：100,000円(税込、5泊分)

■最少催行人員：10名様

■食 事 条 件：朝食4回・昼食1回・夕食1回(機内食は除く)

■添 乗 員：全行程同行いたします。

■利用予定ホテル：

ヘルシンキ／オリジナル ソコス プレジデンティ 又は同等クラス
ストックホルム／クオリティ ホテル グローブ 又は同等クラス

■利用航空会社：フィンランド航空 ※エコノミークラス

■お申し込み金：70,000円(旅行代金に充当いたします)

■募集締切日：2019年7月16日(火)
締切日以降のお申込みには、追加料金が発生いたします。



【旅行代金に含まれないもの】

- 国内外空港諸税、国内空港施設使用料、国際観光旅客税及び燃油サーチャージ
- 旅程表に記載されていない食事代、飲料代
- 旅券(パスポート)取得費用
- 個人経費、チップ代、電話代、クリーニング代等
- 超過手荷物料金、海外旅行傷害保険

【取消料】旅行条件は募集型企画旅行契約によります。

- 8/7(水)～9/11(水)まで・・・旅行代金の20%
- 9/12(木)～9/15(日)まで・・・旅行代金の50%
- 無連絡もしくは旅行当日・・・・・・・・100%

お申し込み方法

専用申込書にご記入の上、取扱旅行会社にお送り下さい。

※ファックスにてお申込みいただく場合は、個人情報保護の観点から必ず着信確認をお願いいたします。

パスポートの顔写真欄のページも同様に送付をお願い致します。

ご旅行条件(必ずお読みください) ※詳しい旅行条件をご確認の上お申し込みください。

●募集型企画旅行契約

(1)この旅行は、(株)アイ・ダヴリュウ・エイ・ツアー(以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であります。この旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。

●旅行のお申し込みと旅行契約の成立

(1)当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入のうえ、お1人様につき下記の申込金を添えてお申し込みいただけます。

(2)申込金

a)旅行代金が30万円以上120万円未満

50,000円以上旅行代金まで

b)旅行代金が15万円以上30万円未満

30,000円以上旅行代金まで

c)旅行代金が15万円未満

20,000円以上旅行代金まで

また、旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。

通信契約によって契約する場合においては、当社通信契約による旅行条件によって成立するものとします。

●旅行代金に含まれるもの

旅行日程に記載された以下のもの

a)航空機、船舶、鉄道、バス等利用運送機関の運賃・料金

b)宿泊料金、食事料金、観光料金、研修費用。

c)お1人様スーツケース等1個の手荷物運搬料金。(お1人様20kg以内が原則となっておりますが、運送機関によって異なりますので詳しくは係員におたずねください。)

d)団体旅行中の心付け、税金、サービス料

e)添乗員付コースの場合は添乗員が同行するために必要な諸費用

●旅行代金に含まれないもの(その一部を例示します。)

超過手荷物運搬料金、クリーニング代、追加飲食費等個人的性質の諸費用およびこれに係わる税・サービス料金、日本国内の空港施設使用料、各国空港税、比国観等運送機関が課すその他の公的機関に変わって代受しているもの、運送機関の課す付加運賃・料金(燃油サーチャージ等)、渡航手続関係諸費用(旅券印紙代、査証料、予防接種料金、渡航手続関係諸費用)希望者のみ参加されるオプションツアー、日本国内におけるご自宅から発着空港までの交通費、宿泊費等

●取消料(日本出国時又は入国時に航空機を利用するコース)お申し込みの際、お客様のご都合にて旅行を取り消される場合には旅行代金に対しておひとりにつき次の取消料をいただきます。

a)「ピーク時」(4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7)に開始する旅行

b)「ピーク時」以外に開始する旅行

ご旅行契約解除の日	取消料(おひとり)	
	a)ピーク時に開始するご旅行	b)ピーク時以外の日に開始するご旅行
ご旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降5日目にあたる日まで	旅行代金の20%	無 料
ご旅行開始日の前日から起算してさかのぼって4日目にあたる日以降前日にあたる日まで	旅行代金の50%	
無連絡不参加または旅行開始日以降	旅行代金の100%	

●旅行契約内容・旅行代金の変更

天変地異、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止など、当社の関与し得ない事由、運送機関の運賃・料金の大幅な改定により、旅行内容、旅行代金を変更することがあります。なお、お客様のお申し出により旅行内容の変更がある場合は、別途所定代金を申し受けます。また、運送・宿泊機関等の利用人員により旅行代金が異なる場合、お客様の都合により利用人数が変更になったときは、旅行代金を変更することがあります。

●特別補償

(1)当社は、当社旅行予約款(募集型企画旅行契約)の特別補償規定により、お客様が企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により被られた一定の損害についてあらかじめ定める額の保証金及び見舞金を支払いますが、損害・疾病治療費については補償いたしません。

損害債務者が外国の運輸・宿泊機関等の場合、十分な補償が得られないこともありますので、お客様ご自身で海外旅行損害保険に加入されることをおすすめいたします。

●お客様の責任

(1)当社は手配代行者の故意や過失によりお客様に損害を与えたときは、損害を補償します。

(2)当社は次に明示する事由では、責任を負うものではありません。

・天変地変、戦乱、暴動、運送・運輸機関等の事故・火災・遅延・不通による旅行内容の変更・短縮または中止

・盗難、自由行動中の事故、疾病などお客様の故意又は過失によって生じた損害

・官公庁の命令、伝染病、食中毒など

●旅程保証

旅行日程に重要な変更が生じた場合、その内容に対して旅行代金の15%を限度として変更保証金を支払います。対象となる変更の内容及び変更保証金の額は、当社旅行条件書によります。

●個人情報の取扱いについて

(1)当社及び代理店(受託旅行会社)は、旅行申込みの際ご提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。(このほか当社では、「会社及び当社と提携する会員の商品やサービス、キャンペーンのご案内、旅行参加後のご意見やご感想のお願い、アンケートのお願い、特典サービスの提供、統計資料の作成においてお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。)

(2)当社は当社が保有するお客様の個人データのうち、氏名、住所、電話番号又はメールアドレスなどのお客様へのご連絡にあたり必要となる最小限の範囲のものについて、当社国内支店・手配代行者とのあいだで共用し利用させていただきます。当社国内支店・手配代行者は、それぞれの支店の営業内、但し初回登録のご案内、ご購入いただいた製品の発送のために(※利用目的を具体的に記述)これを利用させていただくことがあります。

(3)当社は旅行先でのお客様のお買い物等の便宜のため、当社の保有するお客様の個人データを土産物店に提出することがあります。この場合、お客様の氏名、パスポート番号及び搭乗される航空便名等に係わる個人データをあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は、「お申し込み時」又は「最終日程表」をお受取前までに当社までお申し出ください。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2019年2月1日を基準としております。また旅行代金は2019年2月1日現在有効なものとして公示されている航空運賃・料金または2019年2月1日現在観光庁長官に認可申請中の航空運賃・料金を基準としています。

～北欧の大学、公共図書館の最新事情にふれる～

北欧図書館研修2019 7日間

北欧図書館界の最新情報を探る絶好の機会です



ヘルシンキ市立図書館Oodi(フィンランド) photo by Niharas, CC BY-SA 4.0



ヘルシンキ大学図書館(フィンランド) photo by Minkean, CC BY-SA 4.0



ヘルシンキ市立図書館Töölön kirjasto(フィンランド) photo by Minkean, CC BY-SA 4.0

図書館・学術情報に精通した通訳が同行

事前説明会の開催

海外の図書館や図書館界の情報提供

研修後の情報共有やフォローアップ

現地職員とのミーティング

■旅行期間：2019年
9月16日(月)～9月22日(日)

■旅行代金：498,000円

※国内外空港諸税、国内空港施設使用料、国際観光旅客税及び燃油サーチャージが別途必要となります。

■申込締切日：2019年7月16日(火)

※最少催行人員：10名様

本研修は、私立大学図書館協会の海外研修の助成対象です。

詳細は、私立大学図書館協会ホームページをご覧ください。

<http://www.jaspul.org/collegium/cat3/>



※国際情勢、渡航予定地における情勢などのやむを得ない事由により、研修を中止する場合がございます。また、訪問先の都合により、訪問予定が変更となる可能性がございます。

■企画協力

図書館総合展運営委員会 丸善雄松堂株式会社



■旅行企画・実施／お申し込み・お問い合わせ先

IWA Tours 株式会社 アイ・ダヴリュウ・エイ・ツアー



■企画協力

図書館総合展運営委員会

URL：http://www.libraryfair.jp

Mail：LF@j-c-c.co.jp

丸善雄松堂株式会社

URL：http://library.maruzen.co.jp/

Mail：libservice.div@maruzen.co.jp

TEL.03-6367-6055 FAX.03-6367-6162

■旅行企画・実施／お申し込み・お問い合わせ先

観光庁長官登録旅行業第1051号 日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員

株式会社 アイ・ダヴリュウ・エイ・ツアー
東京支店

〒101-0031 東京都千代田区東神田2-8-15 ケルビンビル6階

TEL.03-6427-1577 FAX.03-6427-1561

担当：高橋 Mail：k.takahashi@iwa-fuk.co.jp

総合旅行業務取扱管理者：潮川 明美

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記取扱管理者までお尋ねください。

北欧図書館研修 2019 7日間

～北欧の大学、公共図書館の最新事情にふれる～



フィンランド国立図書館(イメージ) photo by The National Library of Finland, CC BY-SA 4.0



フィンランド国立図書館

もとはトゥルクのロイヤルアカデミーに起源をもつ、ヘルシンキ大学の図書館の一つで、1640年からの長い歴史があり、法定納本図書館として機能している。2006年の大学法の改正に伴い、フィンランド国立図書館に改称された。2013年から2015年に大規模な改修工事を行い、元々の入口と読書室の床や天井壁画が復元され、2016年3月に再開館した。

大学・研究機関・公共図書館等からなるコンソーシアム FinELibのオフィスがあり、利用者数や資料点数などのデータを管理しているほか、公共図書館群や大学図書館群向けに様々な書誌データベースやポータルシステムの作成も行っている。



ヘルシンキ市立図書館 Oodi

「人々が交流するリビングルーム」をコンセプトに、2018年12月に開館したヘルシンキ中央図書館Oodiは、市民の声を取り入れて構想されている。要望で最も多かったのが「静寂」で、その次が「活動・イベント」のため、階によって全くコンセプトの異なる空間構成となっている。

1階は、カフェや映画館、展示場、イベントホールなどがあり、2階は仕事や学びのためのフロアとして、ワークショップができる会議室やさまざまなスタジオ、個室、設備の揃った工房などがある。3階は、本の楽園をイメージしたフロアになっている。

ヘルシンキ市立図書館Oodi(イメージ) photo by Ninasia, CC BY-SA 4.0



ヘルシンキ大学図書館

ヘルシンキ大学はスウェーデンの統治時代の1640年に設立された、フィンランドで最古で最大の大学である。4つのキャンパスに11の学部があり、大学の国際ランキングでは常に100位以内に入っている。

中央図書館は、芸術、法律、神学、行動学、社会科学の学部のあるメインキャンパスにあり、2012年に新しく開館した。



ヘルシンキ大学図書館(イメージ)



スウェーデン王立図書館

スウェーデンの国立図書館で、コレクションの起源は16世紀の王室の蔵書にさかのぼる。メインの閲覧室のほかに、研究閲覧室やスペシャルコレクション用の閲覧室、視聴覚室などを備えている。

1661年以来、納本図書館として機能しており、毎年約25,000点が納入される。外国の本は寄付や購入によって、毎年2,000冊ほど収集している。1994年からは、改訂された納本制度のもとで、CD-ROMやフロッピーディスク等に「固定された」形態の電子出版物も収集することになった。



スウェーデン王立図書館(イメージ)



シリヤラインでのバルト海クルーズ

9/18(水)はシリヤラインでの船内泊を予定しております。船上から白夜の北欧の景色をご堪能下さい。



スウェーデンアカデミー ノーベル図書館

スウェーデンアカデミーはグスタフ3世国王により1786年に設立された国立の学士院で、ノーベル文学賞の選考委員会を兼ねることで知られている。

ノーベル図書館は1901年に設立され、スウェーデンアカデミーの敷地内にある。ノーベル財団とスウェーデンアカデミーの資金提供を受けて、現代文学作品、文学批評、言語学の分野を収集している。



スウェーデンアカデミー ノーベル図書館(イメージ) photo by MasterJ, CC BY-SA 3.0



ストックホルム大学図書館

ストックホルム大学は1878年にスウェーデンの高等教育を活性化するために設立され、現在は33,000人の学生、1,600人の博士課程の学生、および5,500人の職員が所属している。

中央図書館は1970年にスウェーデンで最初の主要な研究図書館として、それまで大学内に点在していた図書室をまとめたかたちで誕生した。



ストックホルム大学図書館(イメージ)



★公共図書館を訪問し、利用者の様子を視察するとともに、地域コミュニティのニーズに対応した利用者サービスや生涯学習の場としての機能を探ります。

★大学等の研究図書館で、コレクションの管理・運用方法、情報リテラシー教育や最先端の研究支援について学びます。

ストックホルム市立図書館国際図書館(イメージ) photo by Holger Ellgaard, CC BY-SA 4.0



ストックホルム市立図書館国際図書館

ストックホルム市立図書館の別館として、スウェーデンにおける移民・難民サービスを中心的に行っており、移民が出身社会の言語と接点を持つための環境整備を担っている。

各地域の言語に精通した司書が実際の任務にあたり、対応可能な言語数は100言語以上と言われている。

2011年にはドキュメンテーション情報文化協会によって、ライブラリー・オブ・ザ・イヤーに選出された。



シリヤライン(イメージ)